

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
教育原理	1	前期	講義	2	吉村 耕一
<p>○ 授業の到達目標及びテーマ</p> <p>(1) 教育とは何かについて考察し、理解を深める。 (2) 教育の歴史を振り返りながら、求められる教育者の資質について考える。 (3) 教育の系譜や学校の体系、教育の仕組みについて理解を深める。 (4) 教育と子ども家庭福祉における目的と目標について理解する。 (5) 子どもの発達の特徴と遊びについて理解を深める。 (6) 豊かな遊びの展開を支える教師のかかわりについて学ぶ。 (7) 現代の子どもの育ちや発達障害について理解を深める。 (8) 生涯学習社会における幼児教育と保育について考察し、これからの教育と子育てについて考える。</p>					
<p>○ 授業の概要</p> <p>教育の本質、歴史、教育・保育の目的と制度、特別支援教育、保育者論などについて学び、保育の計画と実践、子どもの発達と遊び、教育・保育の評価など実際的な問題について理解を深め、自分の子ども観・教育観をもつとともに、教育と保育の現状とこれからのについて考える力を培っていく。</p>					
<p>○ 授業計画</p> <p>第 1 回 オリエンテーション、「教育とは何か」(4つの教育の理念と子ども観) 第 2 回 「幼児教育を築いた人々」(教育の歴史的考察) 第 3 回 「わが国の幼児教育と保育の歴史」 第 4 回 教育の意義のまとめ 第 5 回 「子どもの発達と教育」 第 6 回 「教育と子ども家庭福祉における目的と目標」 第 7 回 「わが国と外国の幼児教育・保育の制度」 第 8 回 「保育・教育の計画」(全体的な計画・教育課程から指導計画へ) 第 9 回 「子どもの発達の特徴と遊び」(保育者のかかわり方のポイント：3歳児未満) 第10回 「子どもの発達の特徴と遊び」(保育者のかかわり方のポイント：3歳児以上) 第11回 「幼児教育と保育の教育評価」 第12回 基礎理論のまとめ 第13回 「特別支援教育」(一人一人に合った支援) 第14回 「生涯学習社会における幼児教育と保育」 第15回 「保育者とは何か」(これからの保育者に求められるもの)</p>					
<p>○ テキスト</p> <p>「子どもの教育の原理－保育の明日をひらくために－」 古橋和夫 編著 萌文書林</p>					
<p>○ 参考書・参考資料等</p> <p>「はじめての子ども教育原理」 福元真由美 編著 有斐閣ストゥディア 「幼稚園教育要領解説」(最新版) 文部科学省 フレーベル館 「保育所保育指針解説」(最新版) 厚生労働省 フレーベル館 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」(最新版) 内閣府・文部科学省・厚生労働省 フレーベル館</p>					
<p>○ 学生に対する評価</p> <p>学習への関心・態度(授業態度) 20% 課題解決への取組状況(討議・レポートの内容) 20% 定期試験 60%</p>					

